



HEXAGEAR™

V-THOR

ASSEMBLY MANUAL

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

©KOTOBUKIYA

COLOR GUIDE

- =Mr. カラーシリーズ (株式会社 GSI クレオス) ■=ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)
- 1 Mr. カラー /H-1 水性ホビーカラー : ホワイト ●GX201 Mr. メタリックカラー GX : GX メタルブラック
- 001 ガイアカラー : ピュアホワイト

ホワイト

- 1/H-1 : ホワイト (95%)
- 44/H-27 : タン (3%)
- 39/H-79 : ダークイエロー (2%)

グレー 1

- 1/H-1 : ホワイト (65%)
- 71/H-55 : ミッドナイトブルー (30%)
- 67/H-39 : パープル (5%)

グレー 2

- 13/H-53 : ニュートラルグレー (80%)
- 2/H-2 : ブラック (20%)

レッド

- 79/H-23 : シャインレッド (60%)
- 29/H-17 : 艦底色 (20%)
- 100/H-43 : マルーン (15%)
- 1/H-1 : ホワイト (5%)

シルバー

- 8/H-8 : シルバー (100%)

ゴールド 1

- GX209 : GX レッドゴールド (100%)

ゴールド 2

- 9/H-9 : ゴールド (65%)
- 58/H-24 黄橙色 (25%)
- 2/H-2 : ブラック (10%)

ガンメタル

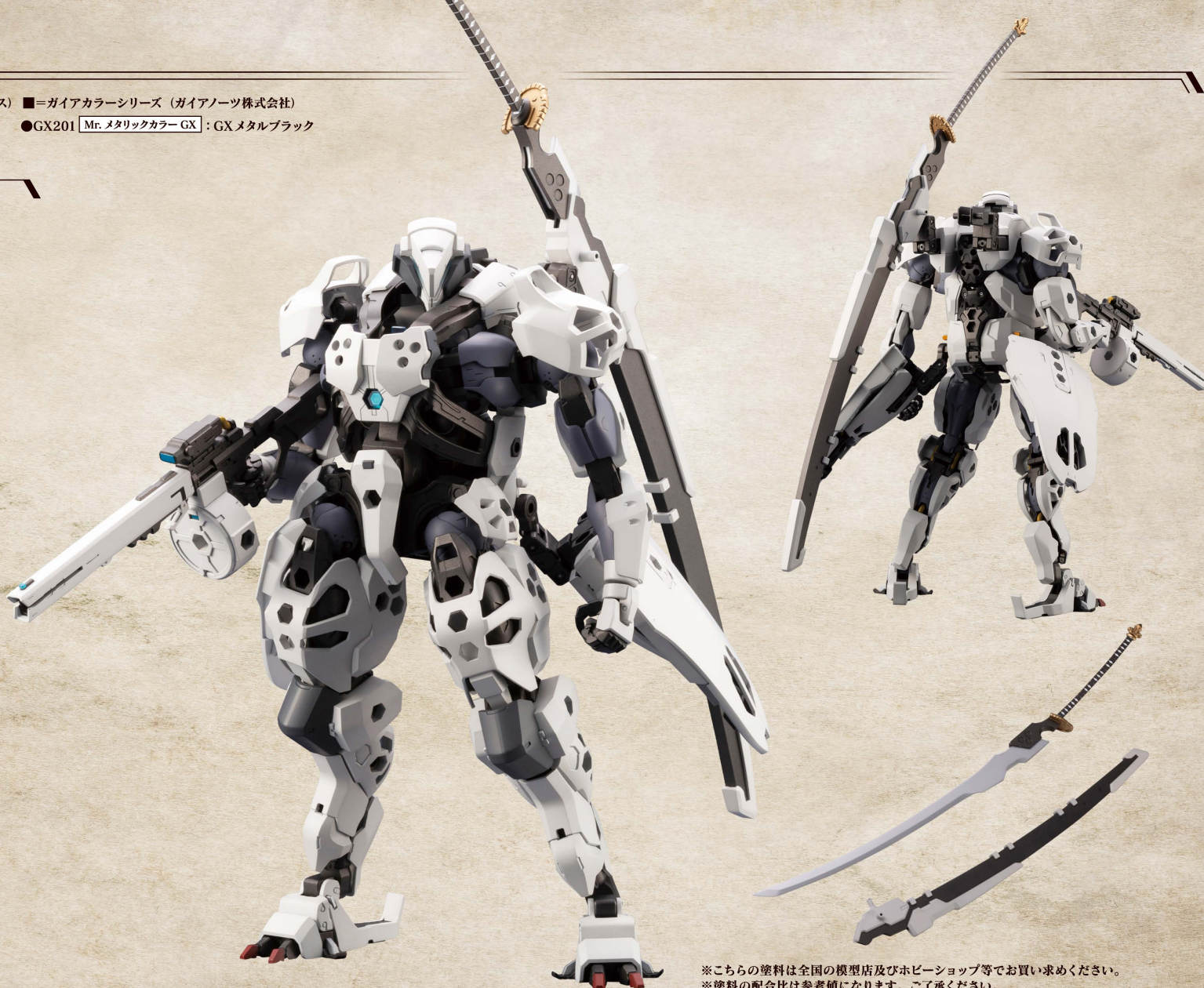
- 2/H-2 : ブラック (60%)
- 8/H-8 : シルバー (35%)
- 22/H-72 : ダークアース (5%)

メタリックオレンジ (腰部センサー)

- 【ベース】
- 8/H-8 : シルバー (100%)
- 【コート】
- 49/H-92 : クリアオレンジ : 100%

メタリックブルー (HDプラズマキャノンセンサー)

- 【ベース】
- 8/H-8 : シルバー (100%)
- 【コート】
- 101 : 蛍光ブルー (80%)
 - 138/H-94 : クリアグリーン (20%)

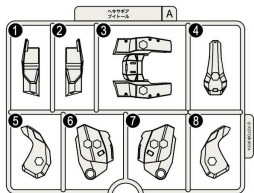


※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
 ※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。
 ※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。
 ※ラッカー系塗料 (溶剤系アクリル樹脂塗料) と、水性塗料 (水溶性アクリル樹脂塗料) は
 混色できませんので、ご注意ください。

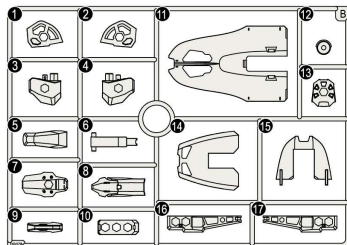
ブイトール/パーツリスト

の部分は余りパーツです。

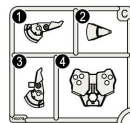
パーツA
(PS)



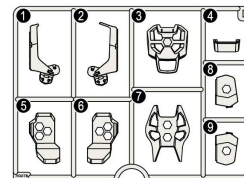
パーツB×2
(PS)



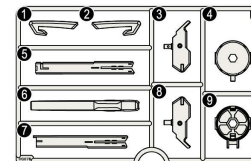
パーツC
(PS)



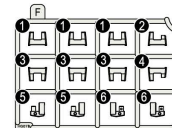
パーツD×2
(PS)



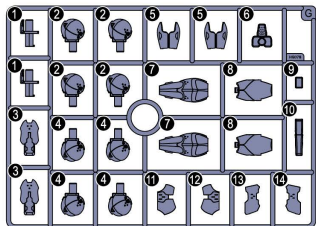
パーツE
(PS)



パーツF
(PS)



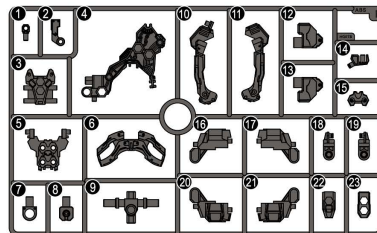
パーツG
(PS)



パーツH
(PS)



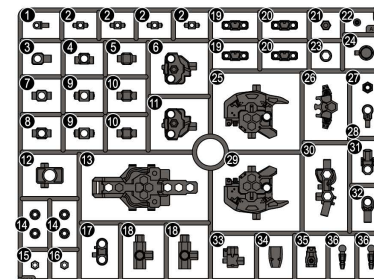
パーツI
(ABS)



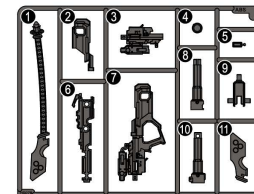
パーツJ
(ABS)



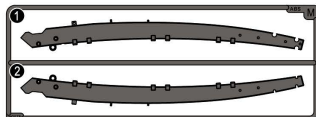
パーツK×2
(ABS)



パーツL
(ABS)



パーツM
(ABS)



パーツN
(ABS)



パーツO
(PS)



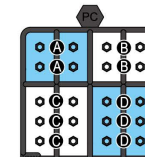
パーツP
(PS)



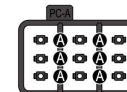
パーツQ
(ABS)



PC (ポリキャップ) パーツ
(PE)



PC (ポリキャップ)-A パーツ
(PE)



※PC●、PC●の余りは
予備パーツです。

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶつけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■ 必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



○内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る



切り取る位置に注意

パーツ番号について

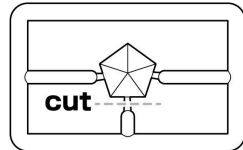
パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

〈A1の場合〉

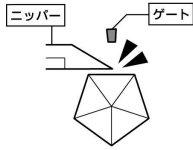


パーツの切り取り方

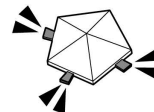
①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



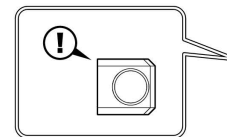
✕ ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。



二重線の吹き出しについて

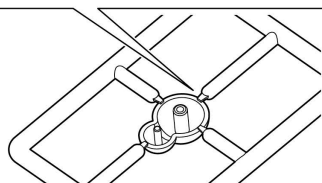
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

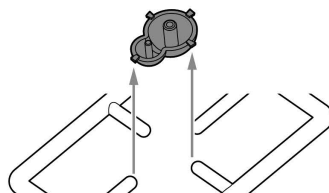


のついたパーツの切り取り方

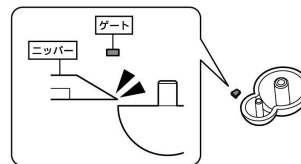
パーツの下側にゲートが付いています。



①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



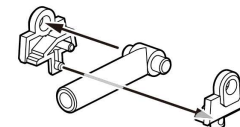
②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



はめ込む矢印のグレー部分

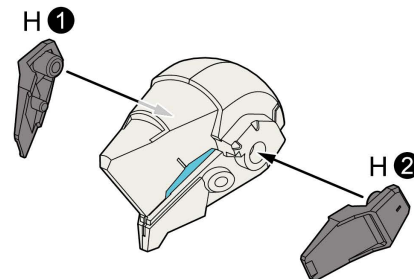
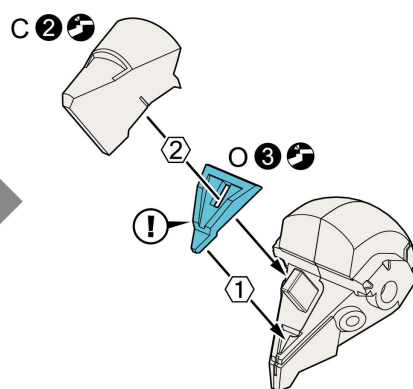
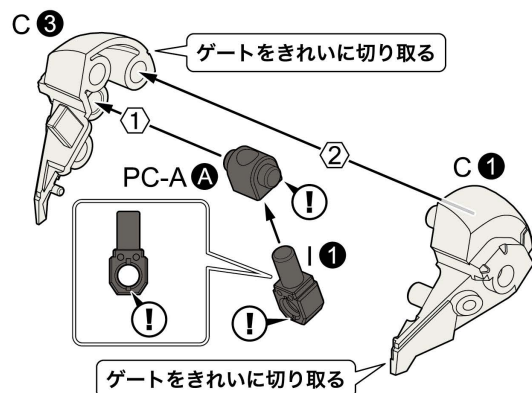
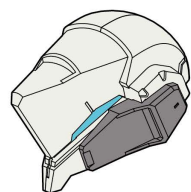
はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

〈使用例〉



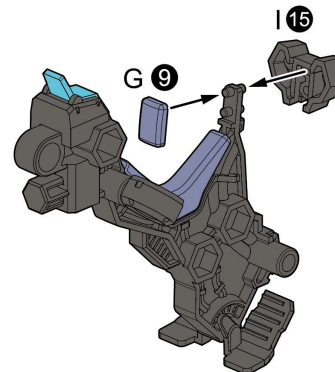
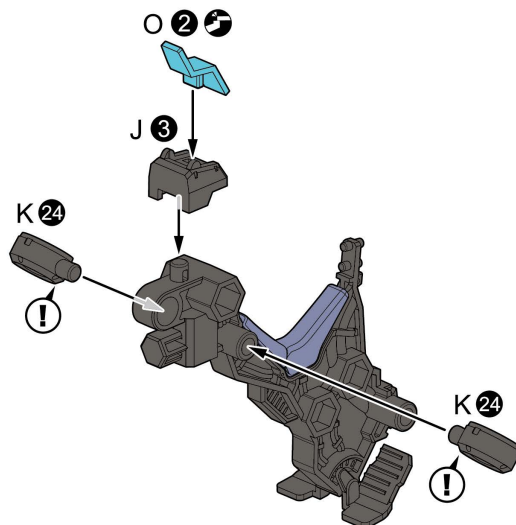
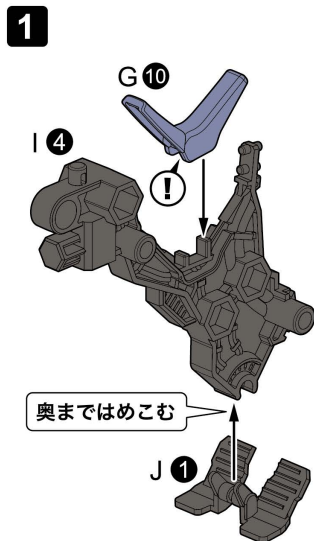
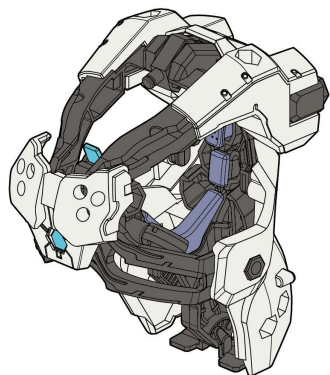
ブイトール 頭部の組み立て

〈完成図〉

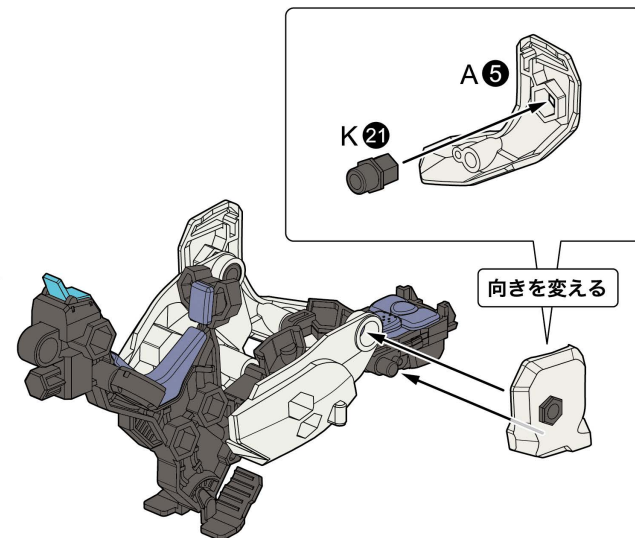
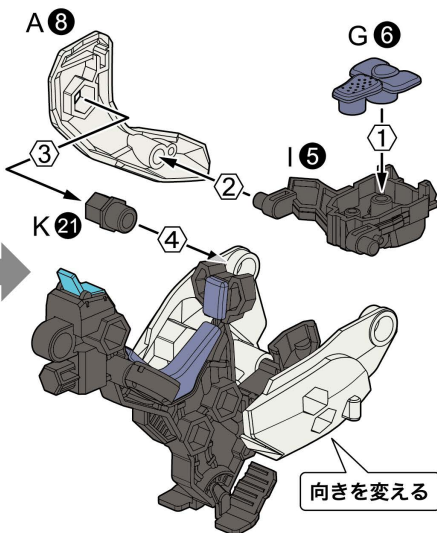
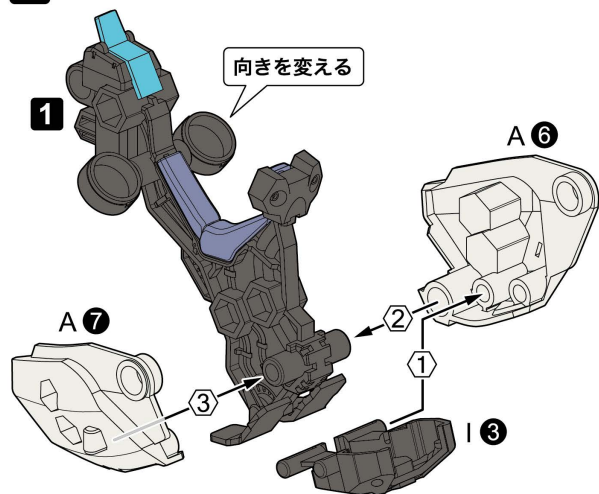


胸部の組み立て

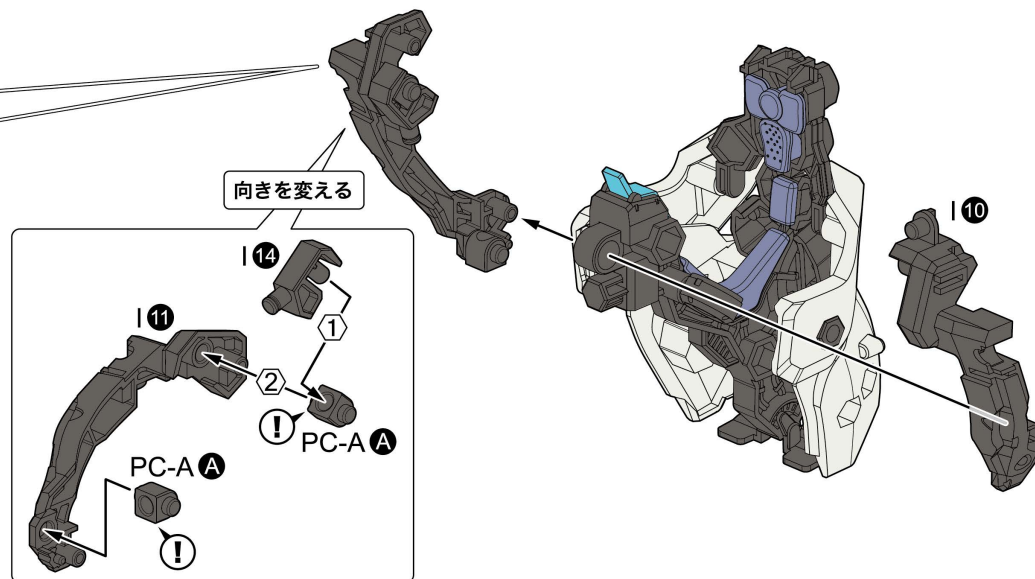
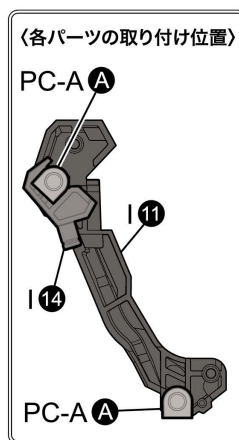
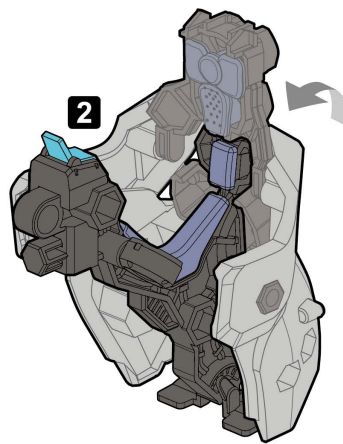
〈完成図〉



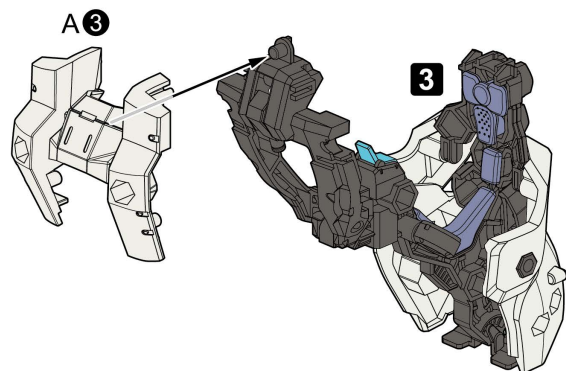
2



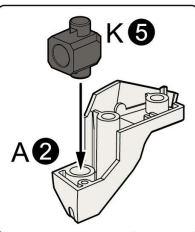
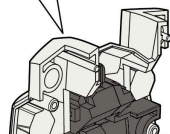
3



4



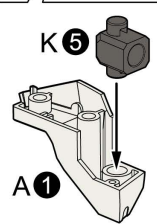
向きを変える



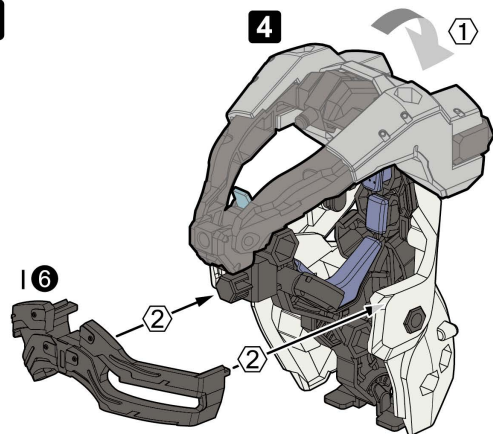
向きを変える



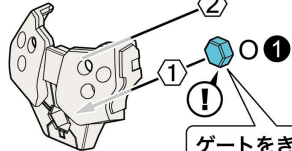
向きを変える



5



C4

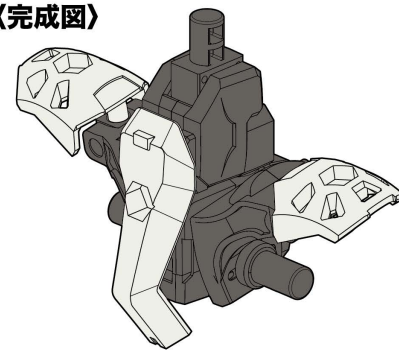


O1

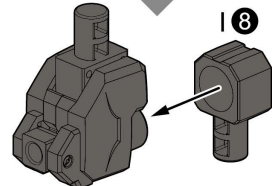
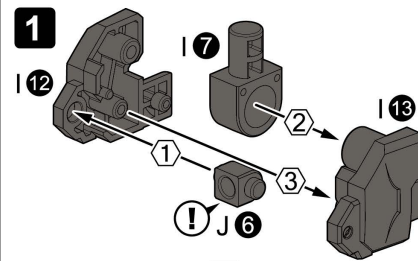
ゲートをきれいに切り取る

腰部の組み立て

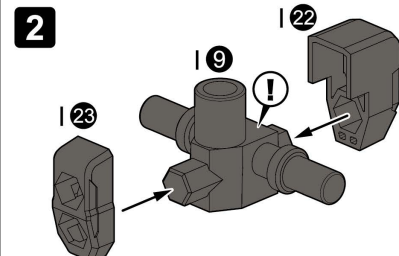
〈完成図〉



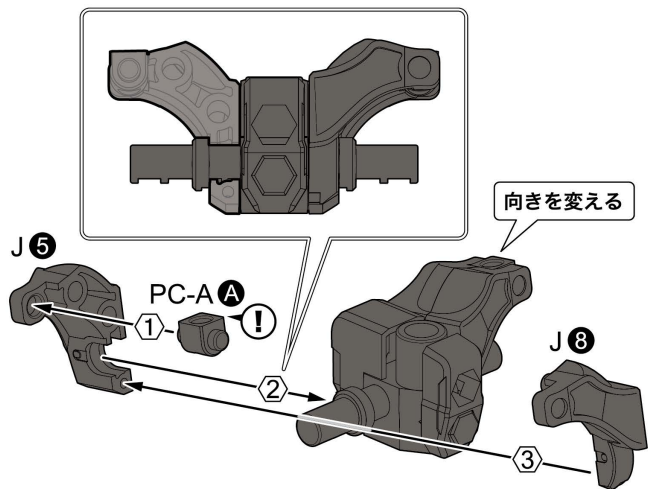
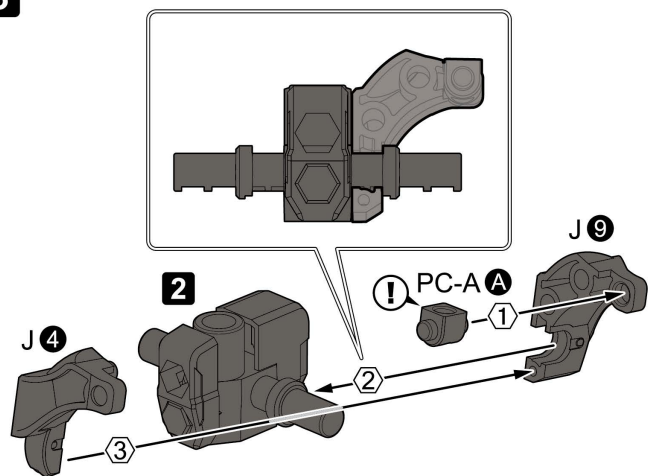
1



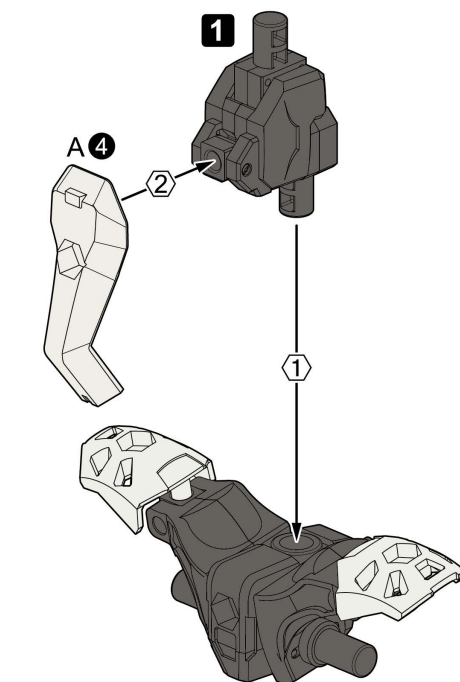
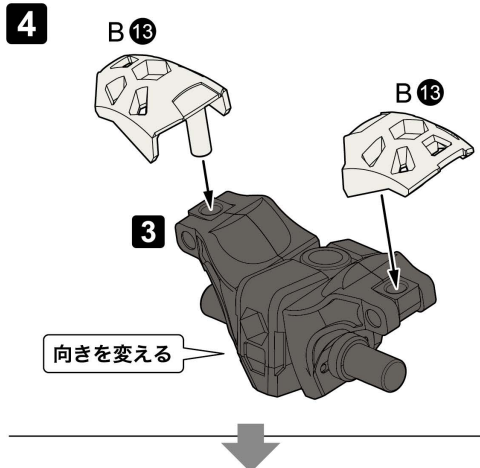
2



3

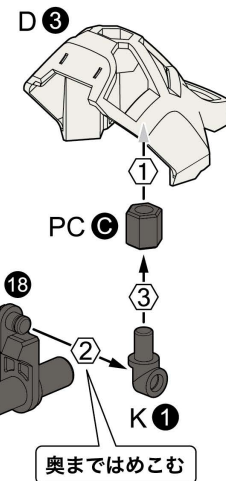
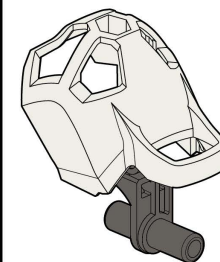


4



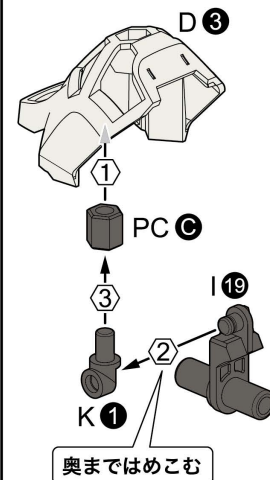
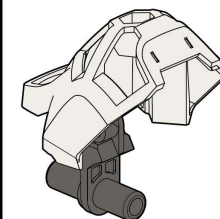
肩部(右)の組み立て

〈完成図〉



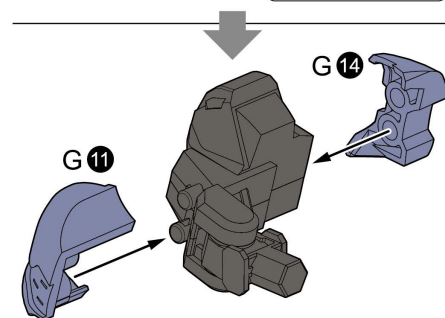
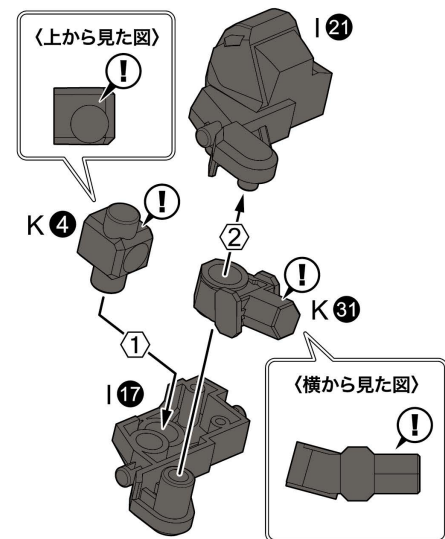
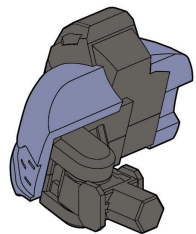
肩部(左)の組み立て

〈完成図〉



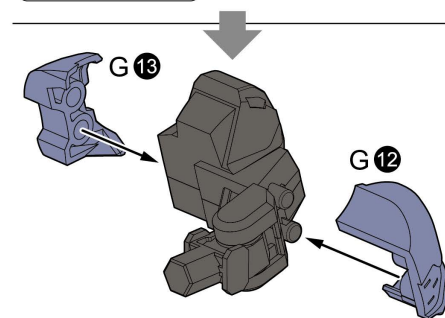
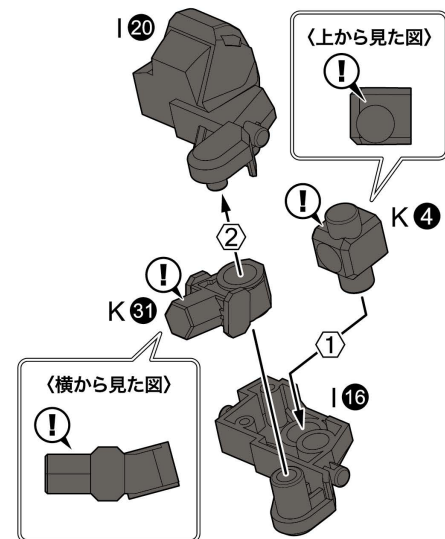
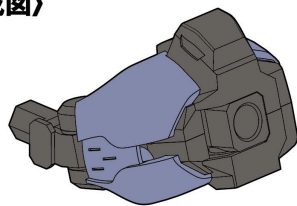
胸部ユニット(右)の組み立て

〈完成図〉



胸部ユニット(左)の組み立て

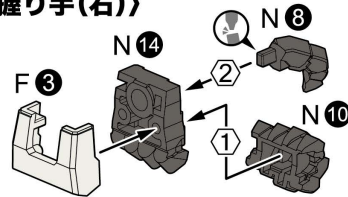
〈完成図〉



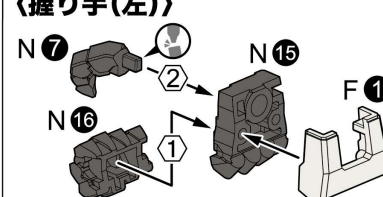
ハンドパーツの組み立て

※ハンドパーツは選択式です。

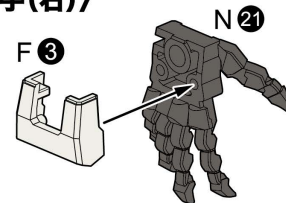
〈握り手(右)〉



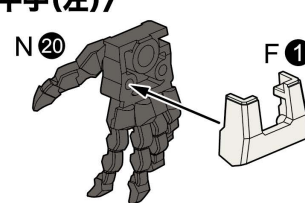
〈握り手(左)〉



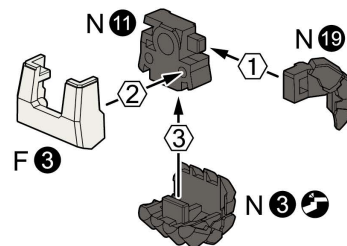
〈平手(右)〉



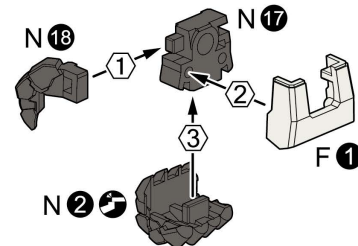
〈平手(左)〉



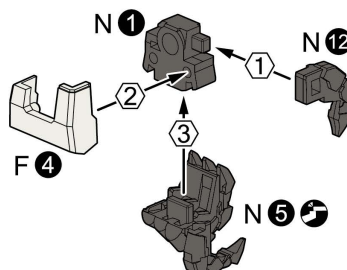
〈武器持ち手①(右)〉



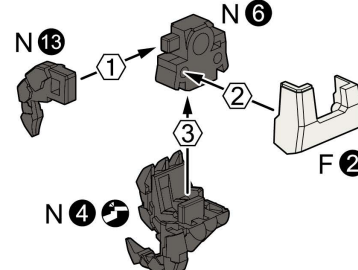
〈武器持ち手①(左)〉



〈武器持ち手②(右)〉

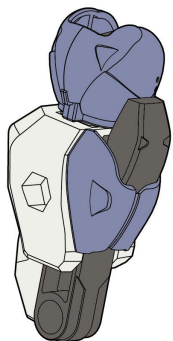


〈武器持ち手②(左)〉

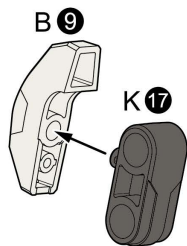


×2 腕部の組み立て

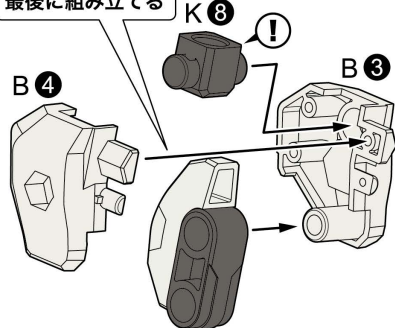
〈完成図〉



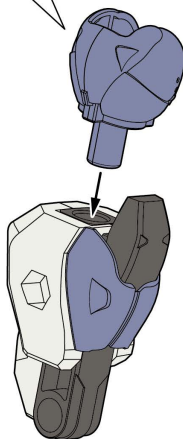
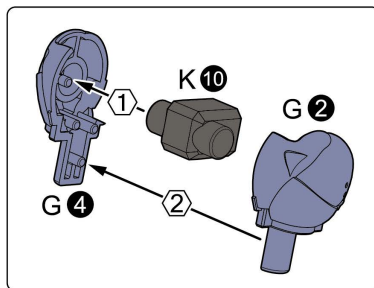
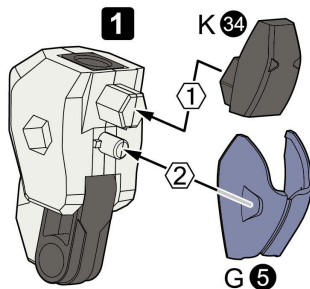
1



最後に組み立てる

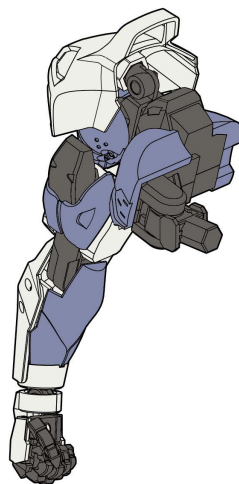


2

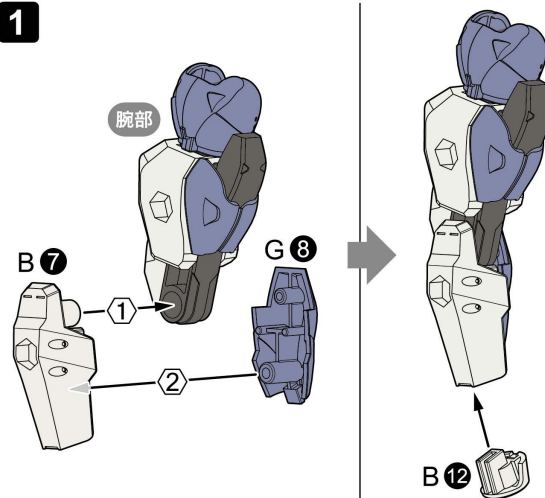


右腕の組み立て

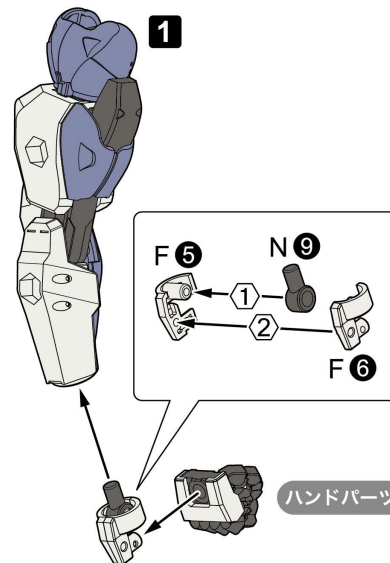
〈完成図〉



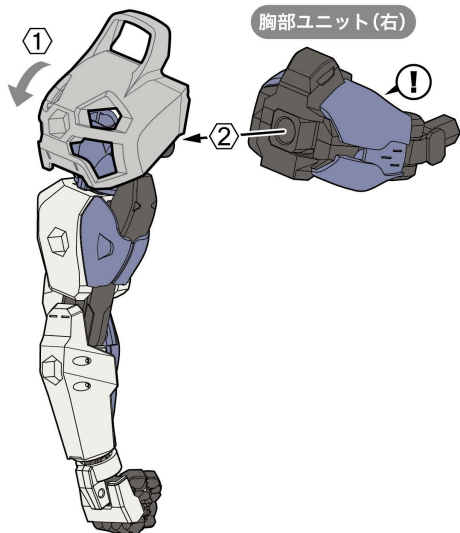
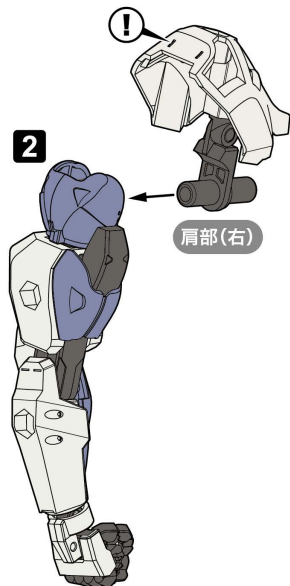
1



2

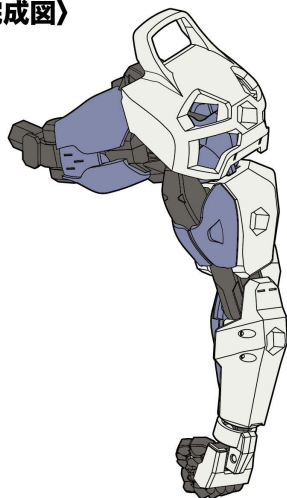


3

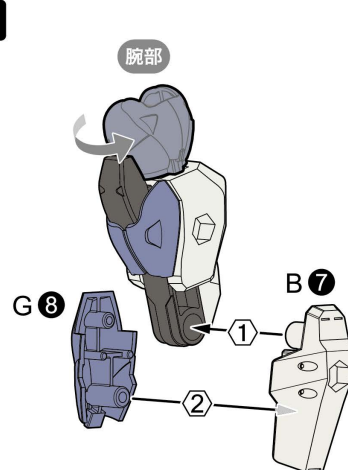


左腕の組み立て

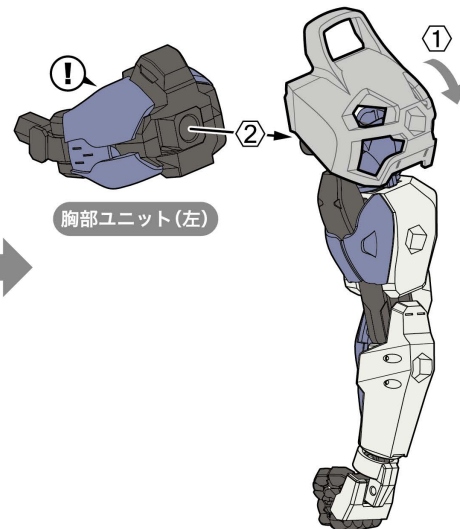
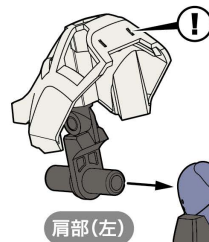
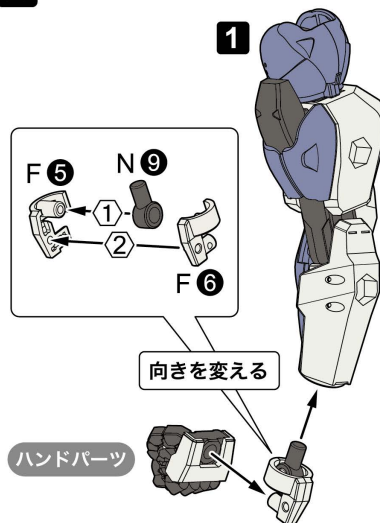
〈完成図〉



1

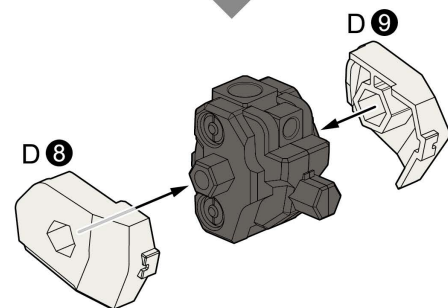
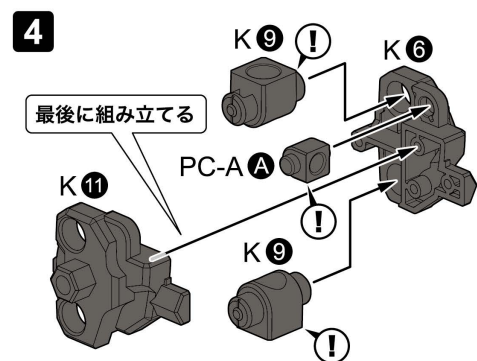
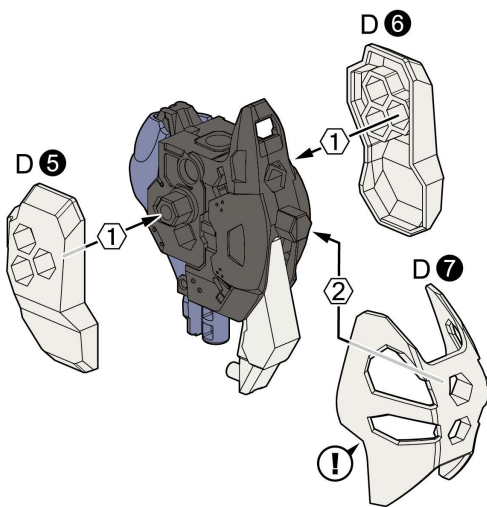
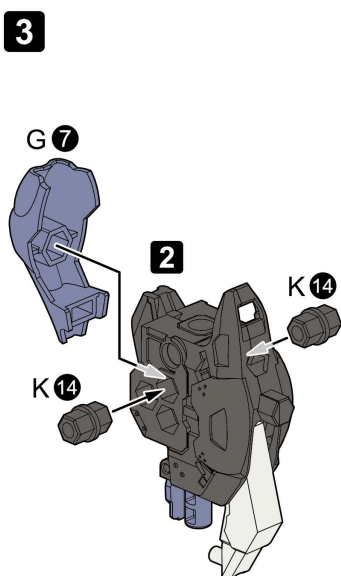
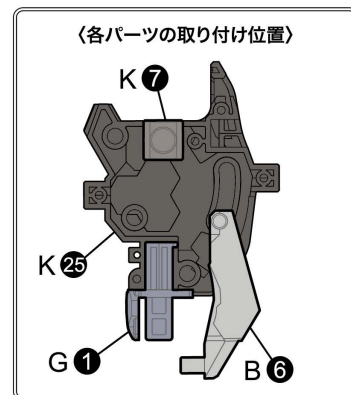
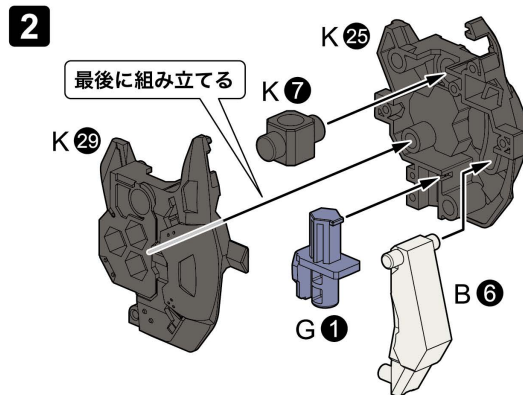
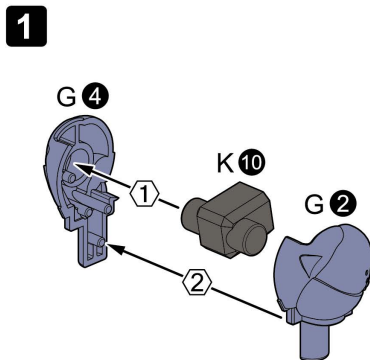
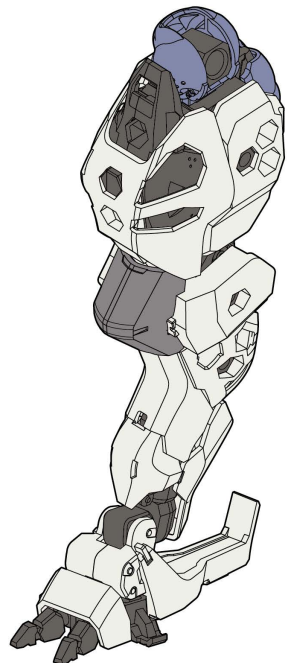


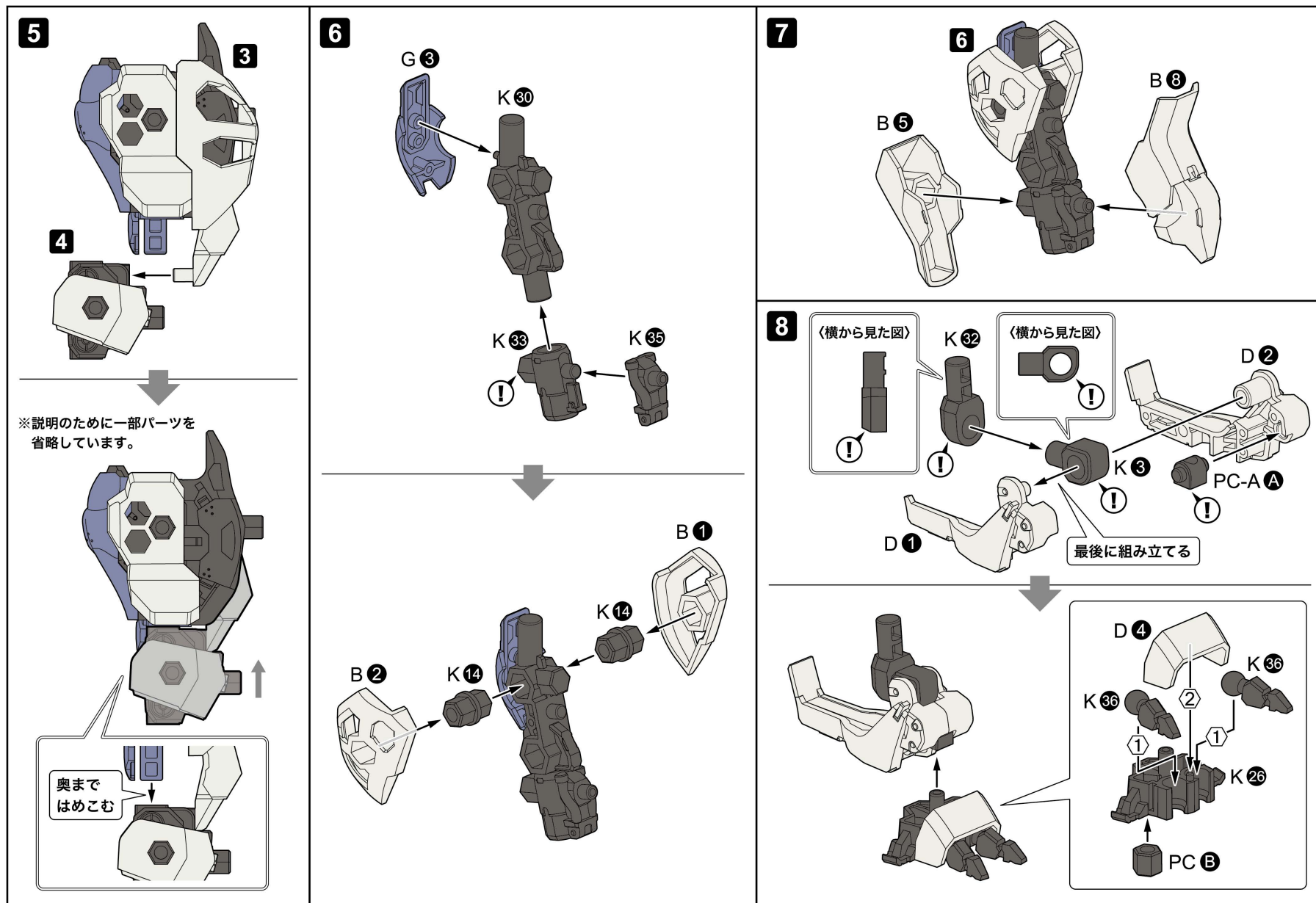
2



×2 脚部の組み立て

〈完成図〉







機体解説

V-THOR【ブイトール】とはボルトレックスの後継機となるベクリバティ・アライアンスの総力をもって開発された汎用二足歩行ヘキサギアである。本機の開発・製造はL.O.Z.のプラン変更と共に思わぬ方向へと転じることとなり既存のあらゆるヘキサギアとは異なる運用システムの採用に至った。KARMAを搭載しながらもゾアテックスは実装しない点から第二世代に区分されるかというその論は誤りで、本機はどの世代区分にも該当しない特異な機体であり、強いて呼ぶなら第四世代である。

同機をそのような存在たらしめているのはヘキサギアとガバナーの完全同一化を実現する「忘我廻廊」という独自のシステムである。ヒトとマシンを繋ぐBMIを極度に推し進めた末に生まれたこのシステムは両者を高次にシンクロさせ搭乗ガバナーの没入状態を惹起、機体は強化兵士の神経伝達速度に並ぶほどの反応速度を実現することにより驚異的な運動性能を発揮することが可能となる。主要な駆動部をL.O.Z.と同じ最新の人工筋肉で構成した機体はガバナーにとって自身の腕や脚と何ら遜色なく自在に操作できる肢体同然となり、ブーステッドアーマータイプとも表現できる。

ガバナーはBMIを通してV-THORを介して外の世界と通じていると言っても過言ではない。機体の眼で、装甲で、人工筋肉であらゆる外部事象を直接感じ取るのである。この完全同一化はガバナーの精神状態によって制御パフォーマンスが大きく左右されるのは言うまでもなく、搭乗ガバナーの集中力が減退した途端に大きく低下してしまい、また神経系に不調を来すケースも多く見られる。安定した性能を発揮するには精神的な鍛錬も必要であり、従軍歴の長い兵士など心身のバランスが安定している人材が望ましい。この特殊なシステムを搭載していることから、実質的な稼働機体数は非常に少ない。

標準装備の一つである身の丈を超える荷電式超大型戦術刀はエクサアーマータイプ：モノクロスの「月光」を大型化したものであり、プラズマ荷電させた刀身はブイトール自体の運動速度とも合わせて第二世代ヘキサギアの重装甲だろうともたちどころに両断する。HDプラズマキャノンはヘキサグラムストレージを交換可能な外装式とすることでエネルギーの供給を独立、本体の運動能力を損なうことなく連続した火力投射が可能となっている。腰部に装備する「イグジツトスライダー」には推進装置およびグラビティコントローラーが内蔵されており、本体の運動能力を補助するほか分離して浮遊体となることで高い機動性を実現している。

V-THORは兵器としては第三世代ヘキサギア以上に不確実な要素を内包する。それが分かっているなお本機が実戦に投入されたのは、紛れもなくナイトストーカーズ部隊からの一通の報告書が関係している。

自己進化の成れの果て、または名前の無い“奴”と称される謎の個体との遭遇がすべての原因である。この“雷神”は鍛え上げられた歴戦のガバナーの魂を機体に宿し、やがて来る“生きる機械の巨人”を迎え撃つために必要だったのだ。

特殊部隊仕様(ナイトストーカーズ)



忘我回廊【メギンギョルズシステム】

ガバナーとヘキサギアの完全同一化を実現するためBMI技術を極度に推し進めた末に生み出された独自のシステムである。ヒトとマシンの境界を曖昧にし、機体を自らの肉体と感じさせるほどに両者を高次にシンクロさせ搭乗ガバナーの没入状態を惹起、強化兵士の神経伝達速度に並ぶほどの反応・伝送速度を発揮させる。これによりゾアテックスに依ることなく驚異的な機体制御性能と運動性を実現している。別称のメギンギョルズシステムという呼び名はV-THORという名前の由来となった北歐神話に登場する雷神トールが身に着けていた力帯に由来しており、締めることによって神力が2倍になったと伝えられていることから名付けられている。

イグジツトスライダー

リフターとグラビティコントローラーによってV-THORの運動性と機動力を補強する外部装置。通常は腰部左右に分割して装備されており、忘我回廊の下で跳躍や高速運動時の姿勢制御に使用される。本体から分離した2機が連結することでボード状となり、V-THORを積載して低空を浮遊飛行する移動装置となる。V-THORはこれによって地表の状況に左右されることなく、また水上をも迅速に移動可能となっている。

荷電式超大型戦術刀

モノクロスの使う荷電式大型戦術刀「月光」を大型化したV-THORの標準武装。刀身にプラズマ荷電して対象を切断破壊する白兵戦用の兵器である。V-THORの運動性と忘我回廊の機体制御がもたらす高速・高精度の斬撃は、第二世代ヘキサギアの重装甲であろうともたちどころに両断してしまう。東洋の古い刀剣をモチーフに設計された反りのある刀身は、紫電を纏い美しく輝く。

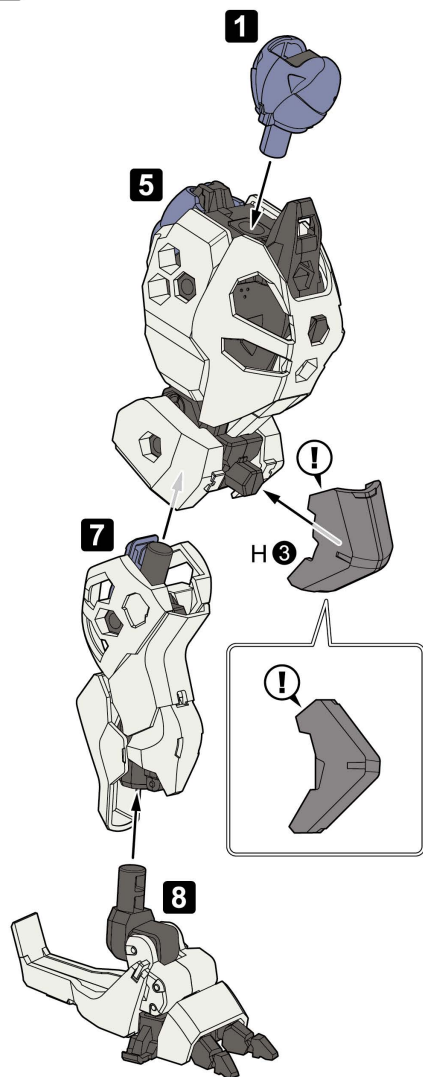
HDプラズマキャノン

正式名称は「HIGH DENSITY PLASMA CANNON」。ウインドフォールに採用されていた外部電源式のエクシードプラズマキャノンの発展型である。大容量のヘキサグラムストレージを備えており、高温高密度なプラズマ弾を発振させることが可能。忘我回廊こそを最大の武器とするV-THORは同時に機械的に不安定でもあり、実戦兵器としての信頼性を担保するためにこのような重火器が用意された。

機関砲

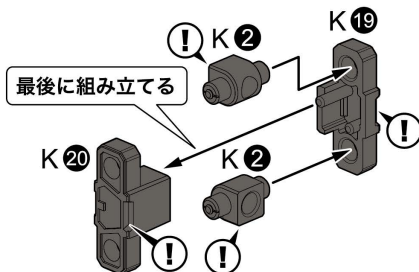
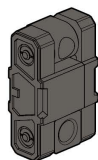
多砲身型の重機関砲。ガバナーの負担を軽減するためにあえてHDプラズマキャノンと同規格の操作系で構成されている。

9



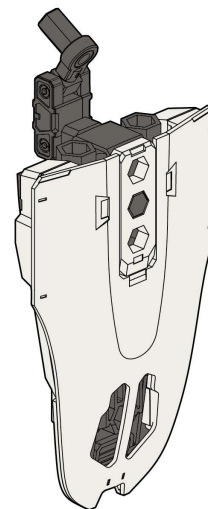
×4 マウントアームの組み立て

〈完成図〉



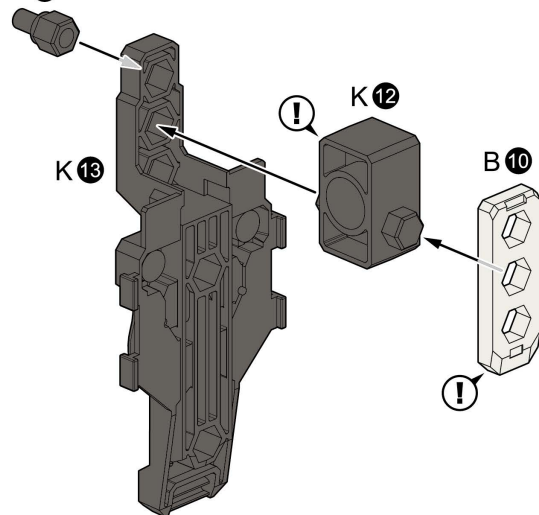
×2 イグジットスライダーの組み立て

〈完成図〉

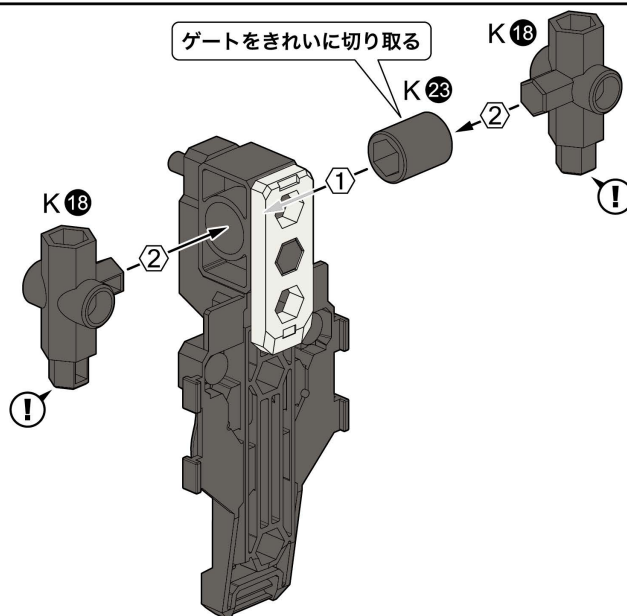


1

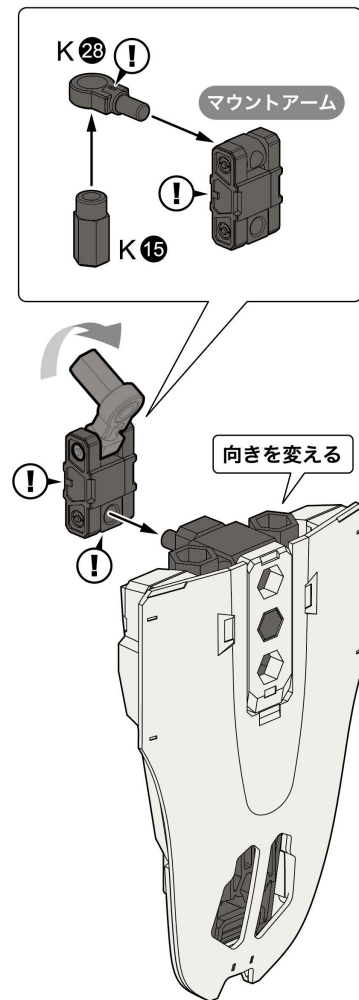
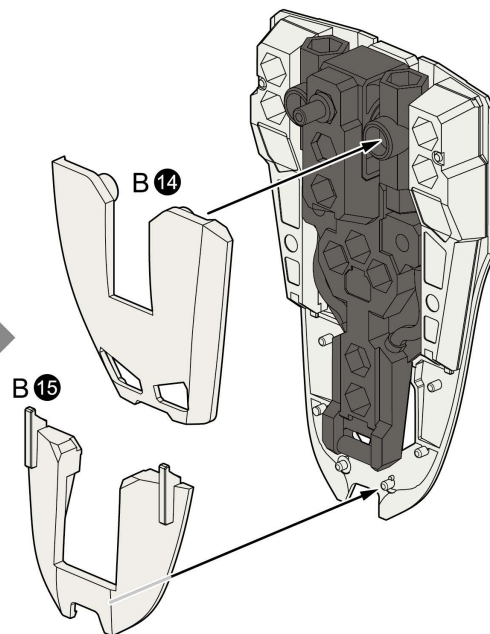
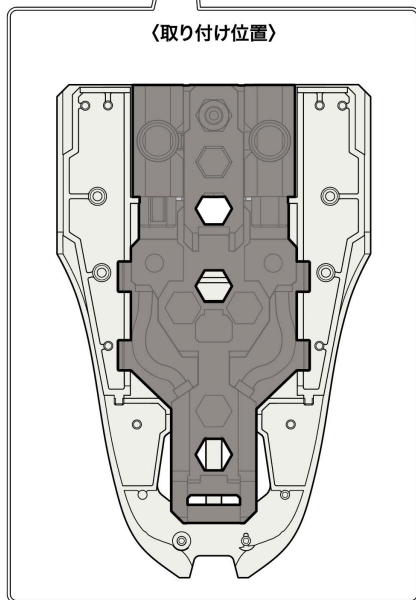
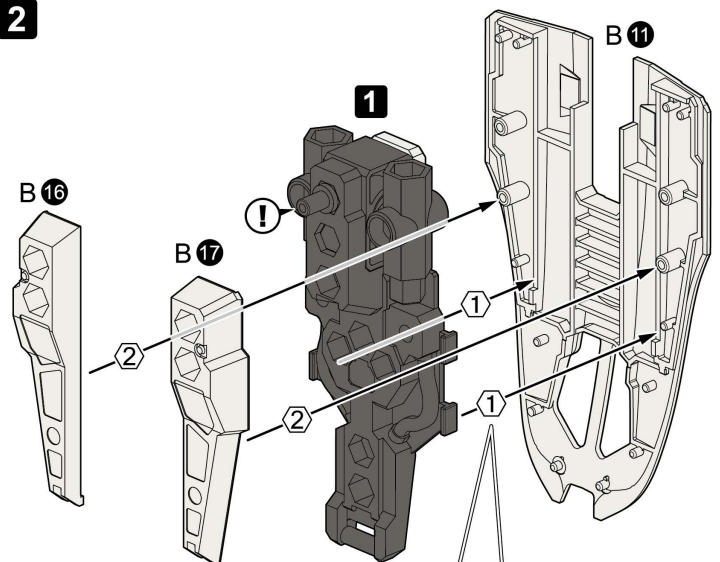
K 16 (ジョイントA)



ゲートをきれいに切り取る

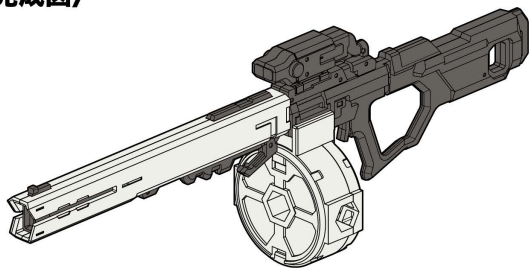


2

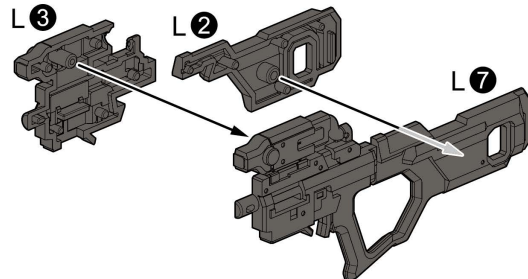


HDプラズマキャノンの組み立て

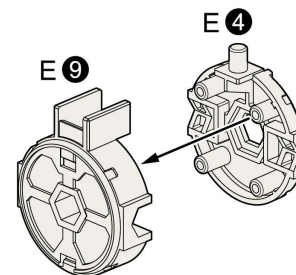
〈完成図〉



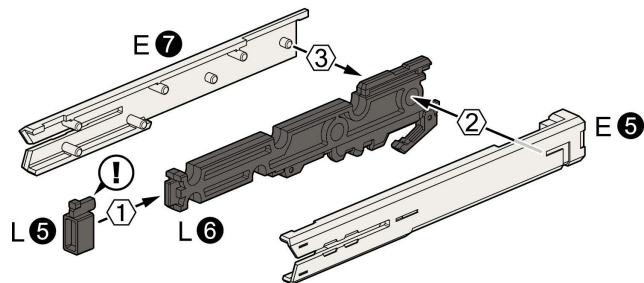
1



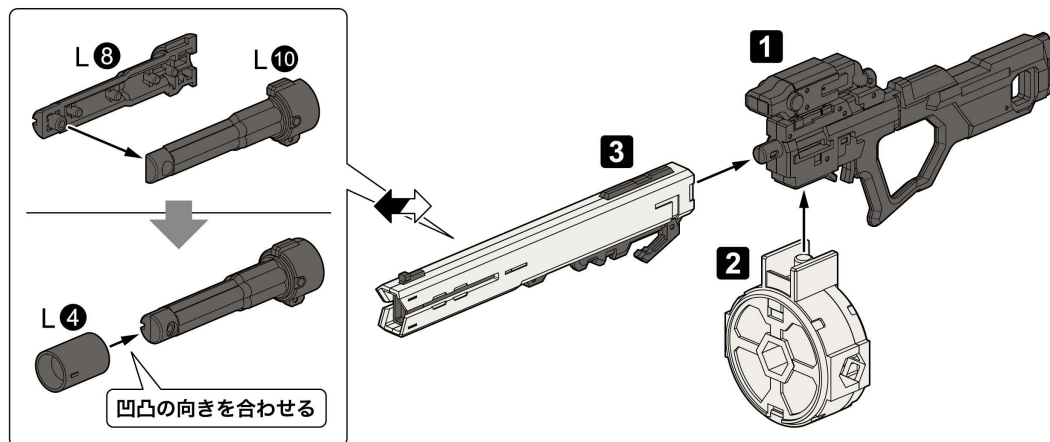
2



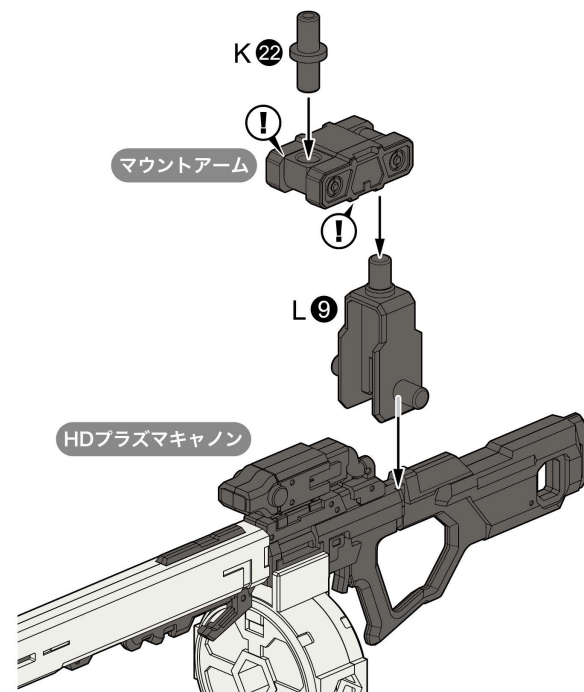
3



4

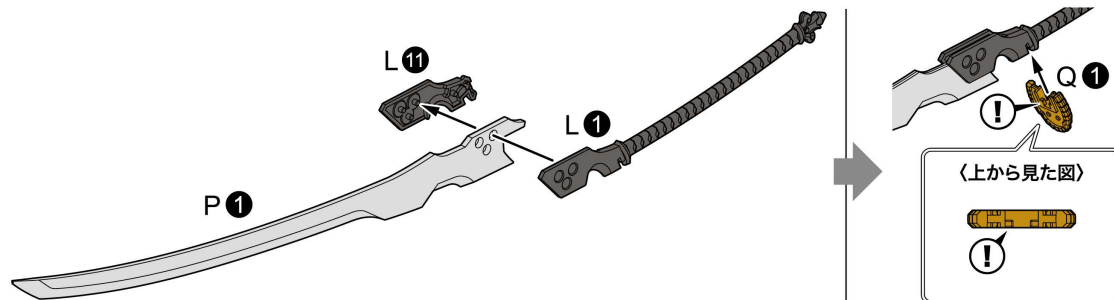
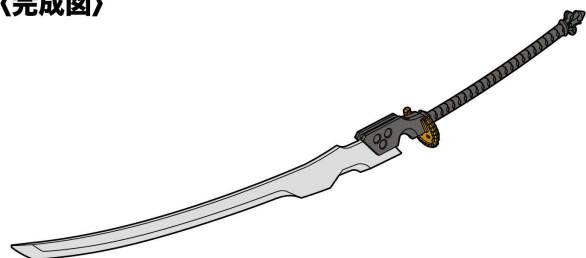


ウェポンユニット(HDプラズマキャノン)の組み立て



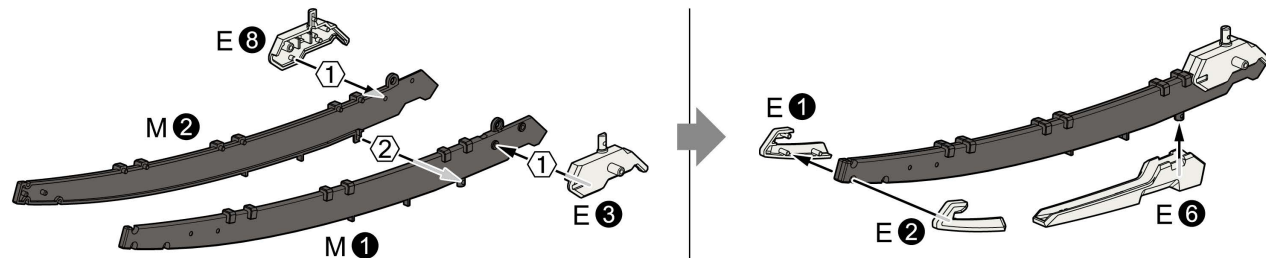
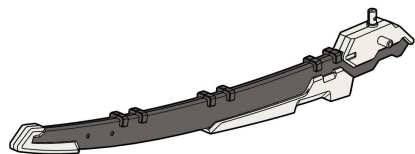
荷電式超大型戦術刀の組み立て

〈完成図〉

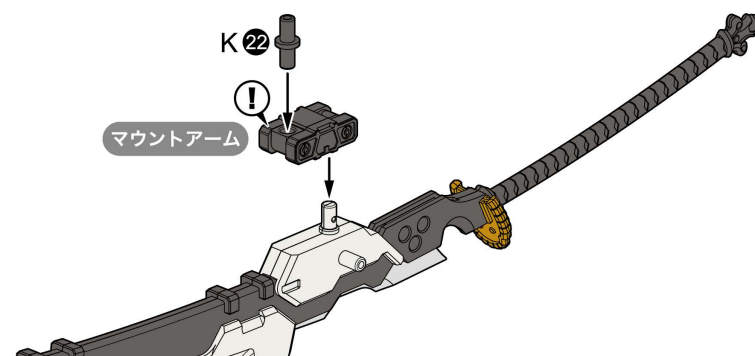
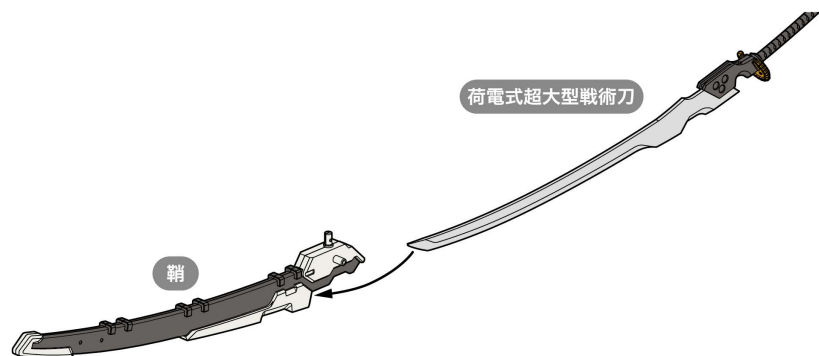


鞘の組み立て

〈完成図〉

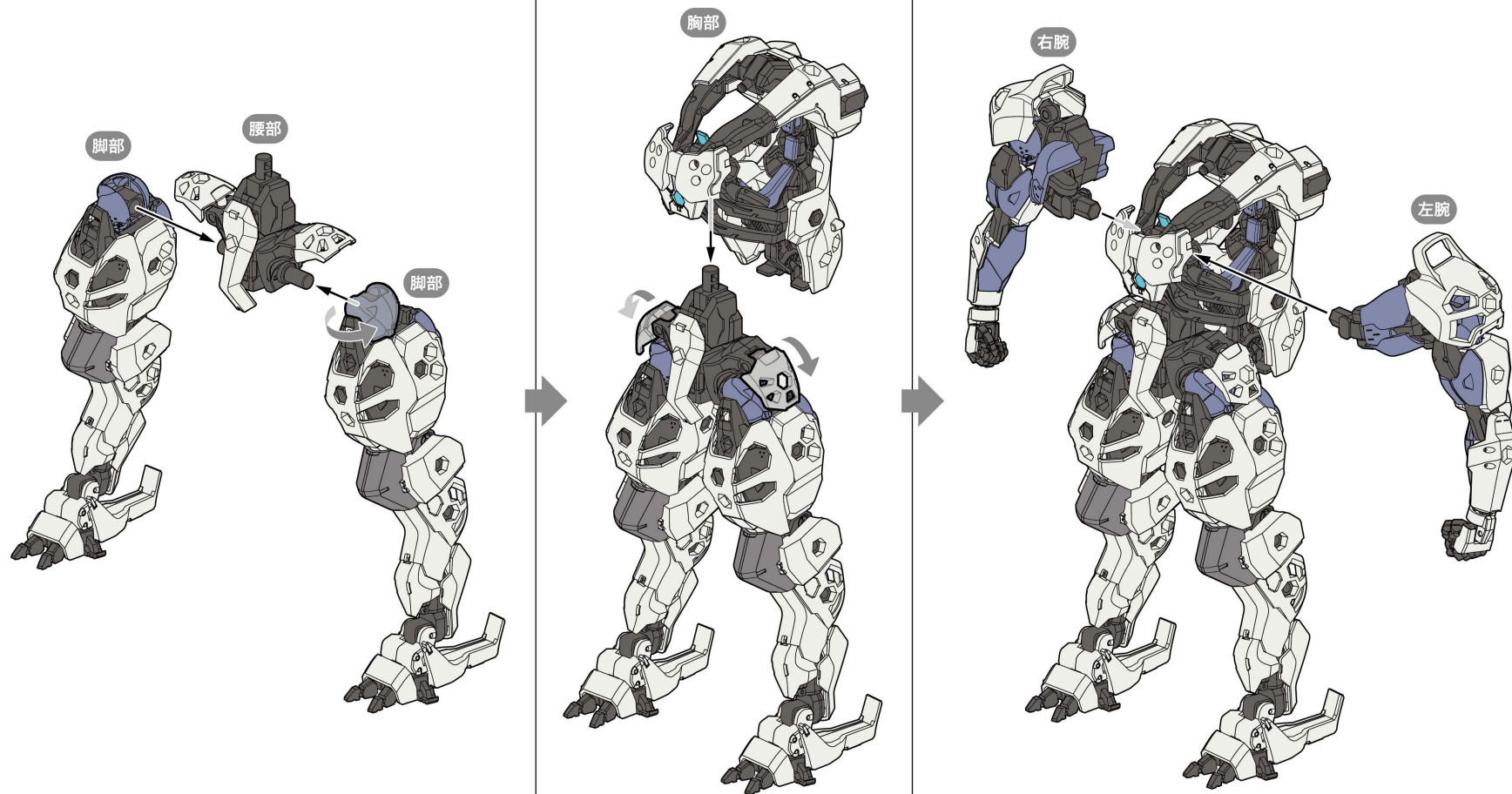


ウェポンユニット(荷電式超大型戦術刀)の組み立て



ブイトールの完成

1

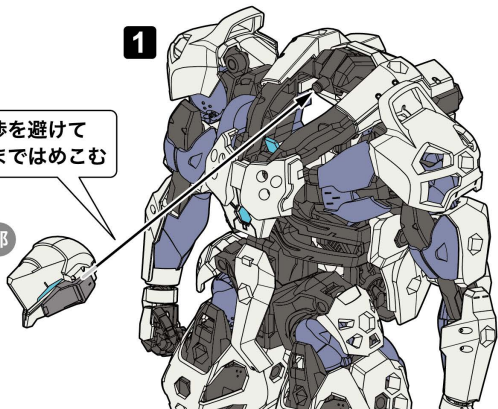


2

1

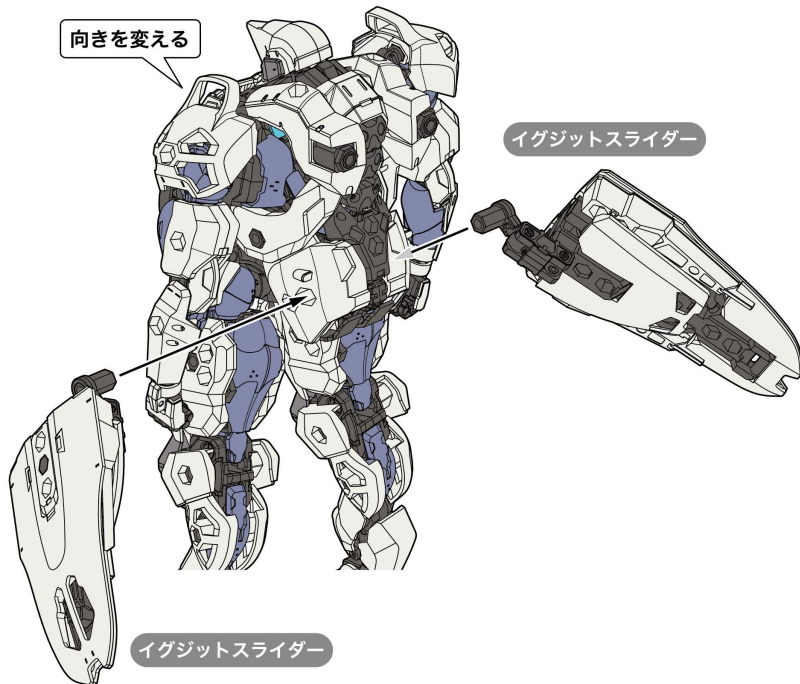
干渉を避けて
奥まではめこむ

頭部



向きを変える

イグジットスライダー

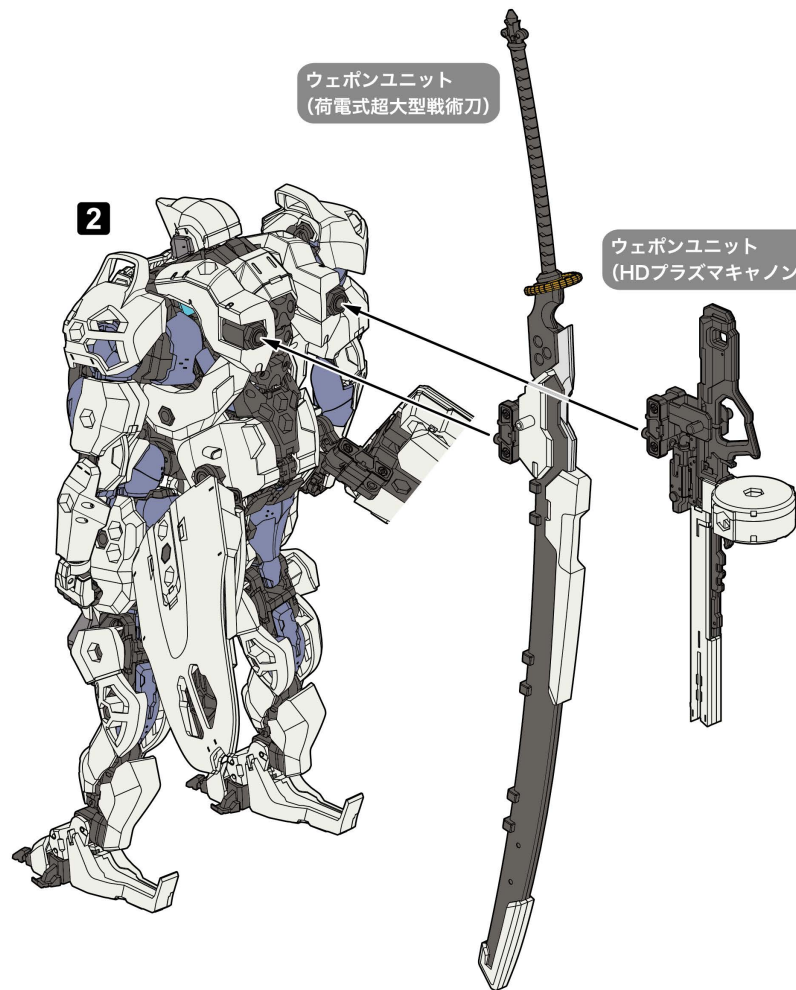


3

ウェポンユニット
(荷電式超大型戦術刀)

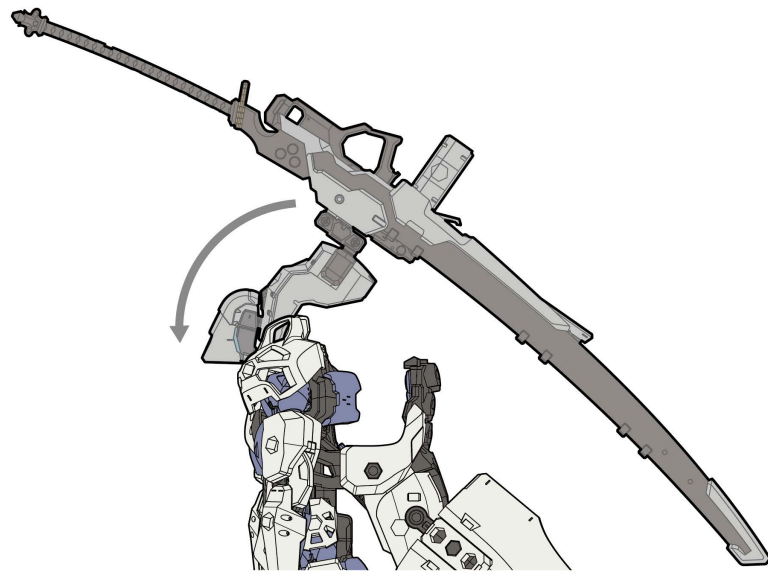
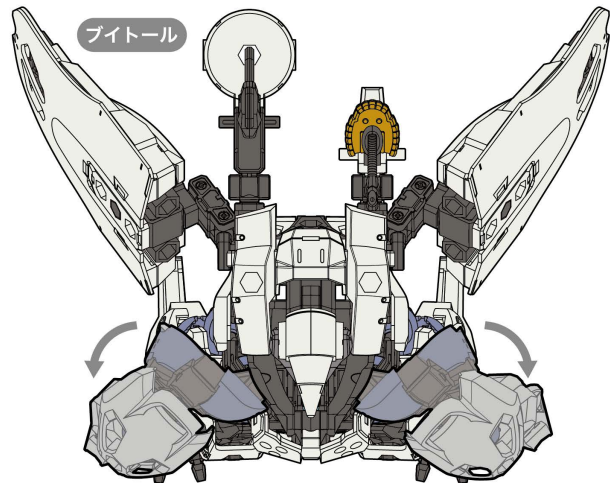
2

ウェポンユニット
(HDプラズマキャノン)

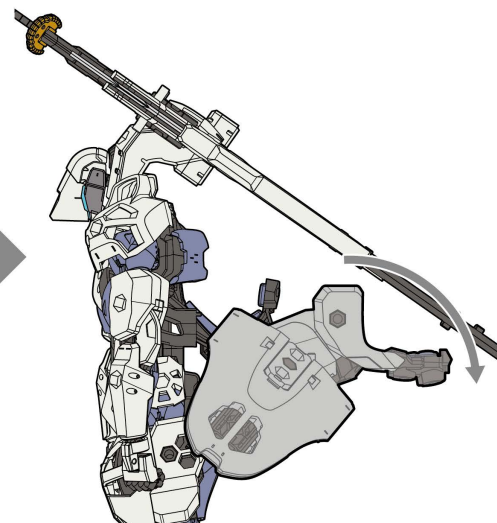
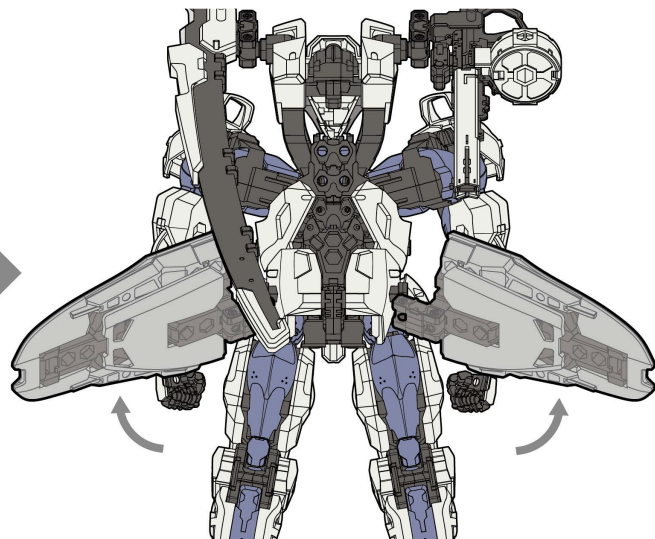
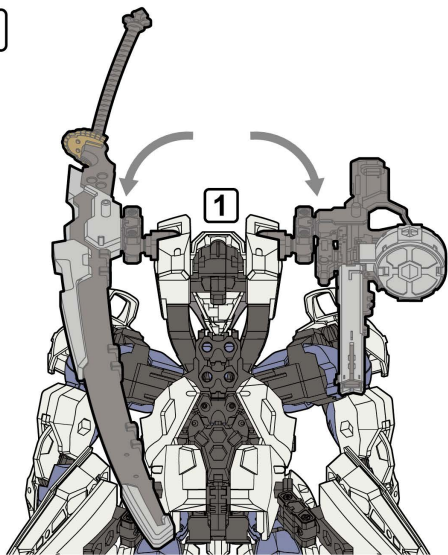


ガバナーシリーズの搭乗方法

1



2



3

※画像を参考にガバナーシリーズを搭乗させます。

※ガバナーを乗せた後は、①、②の手順を逆に行って胴体を閉じます。

※画像は塗装完成品を使用しています。

※ガバナー アーマータイプ:ポーンX1(別売り)を使用しています。

2

ガバナー アーマータイプ:
ポーンX1(別売り)

※反対側も同様に
乗せます。



ペダルに脚を
乗せる

※反対側も同様に
入れます。



ハンドパーツ部
を入れる

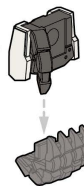
ギミック 武器の持たせ方

※左右の各種武器持ち手を使用できます。

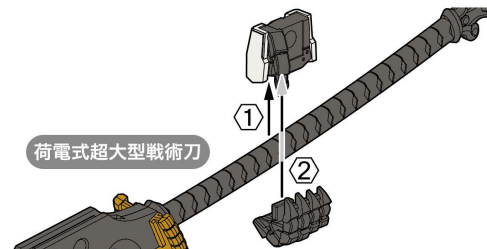
※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。

〈荷電式超大型戦術刀〉

武器持ち手①



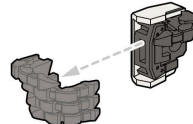
荷電式超大型戦術刀



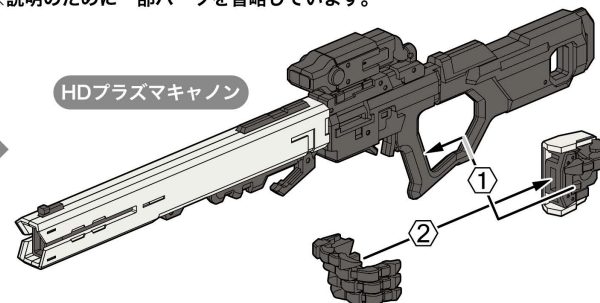
〈HDプラズマキャノン〉

※説明のために一部パーツを省略しています。

武器持ち手②



HDプラズマキャノン



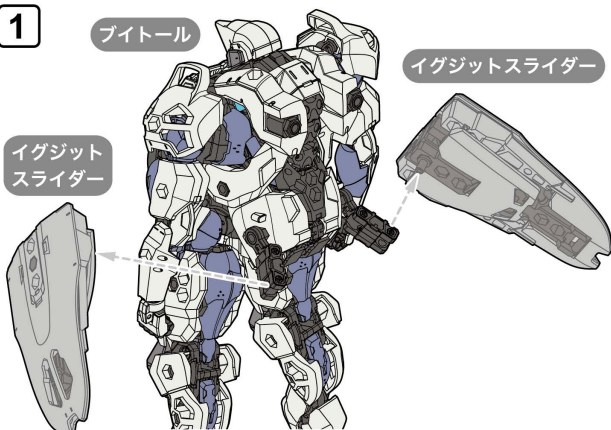
大型シールドへの変形

※説明のために一部パーツを省略しています。

1

ブイトール

イグジット
スライダー

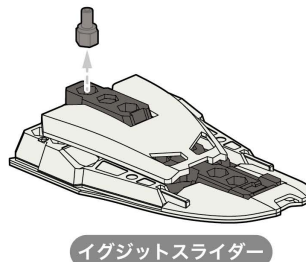


イグジットスライダー

2

X2

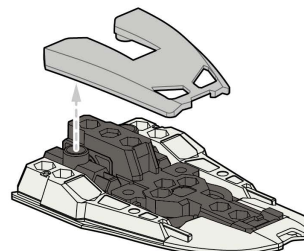
ジョイントA



イグジットスライダー

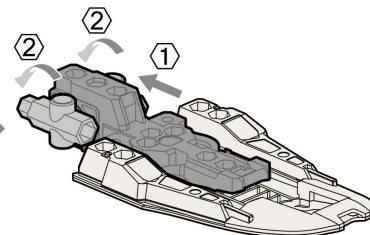
3

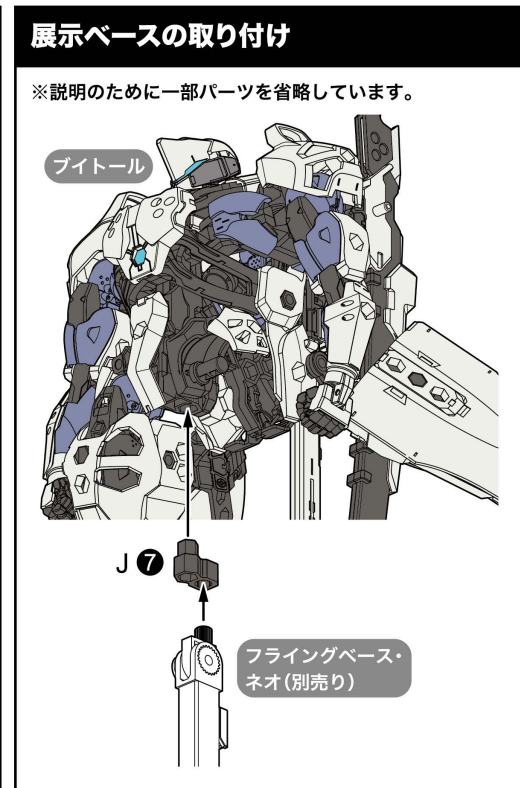
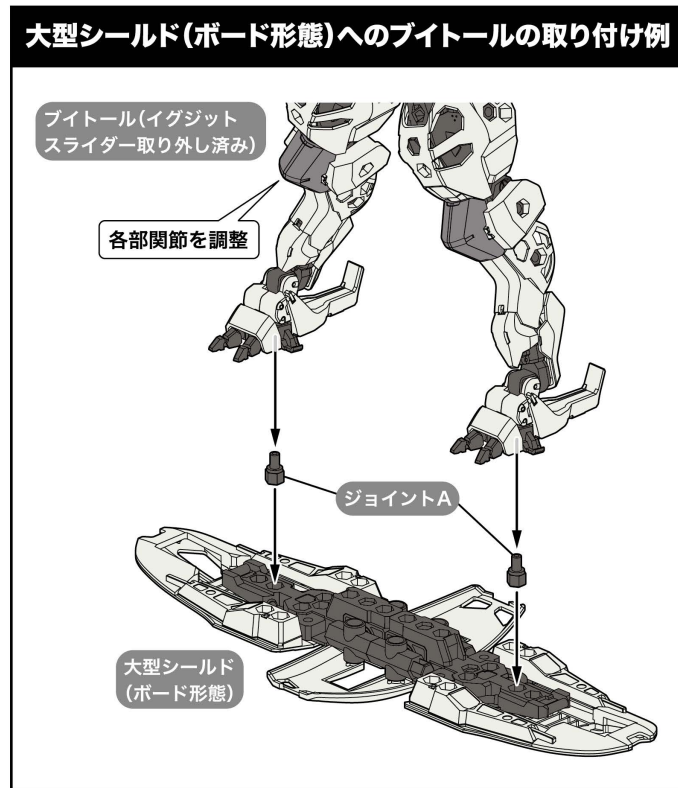
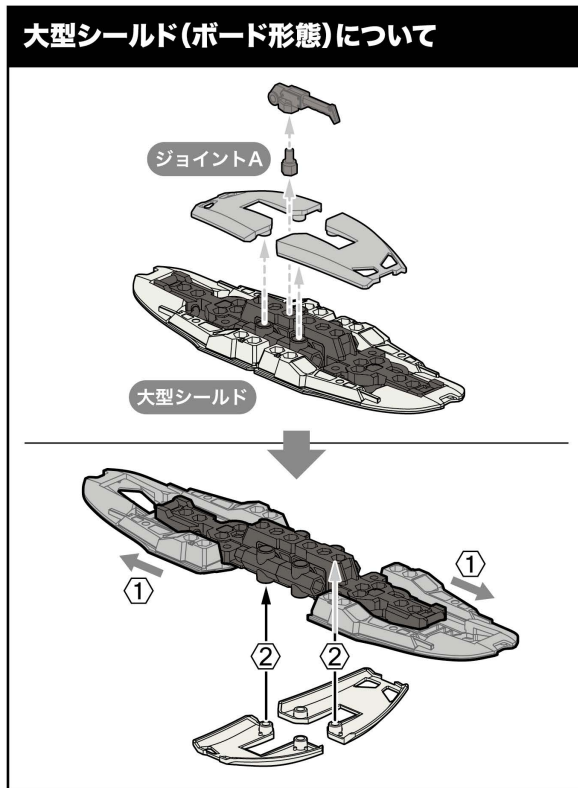
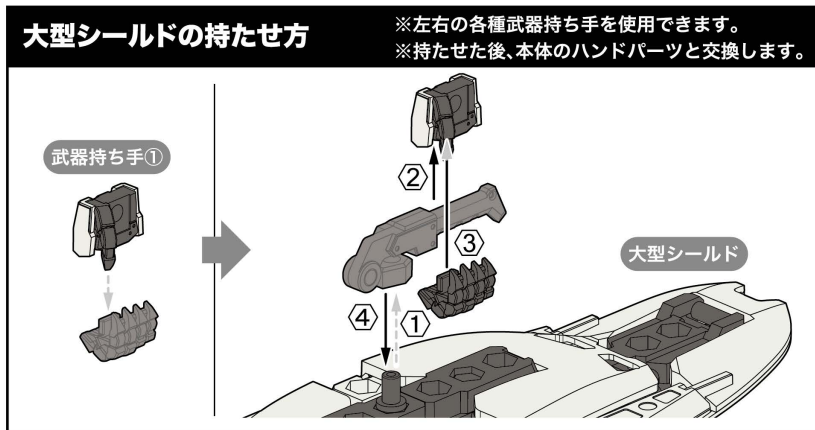
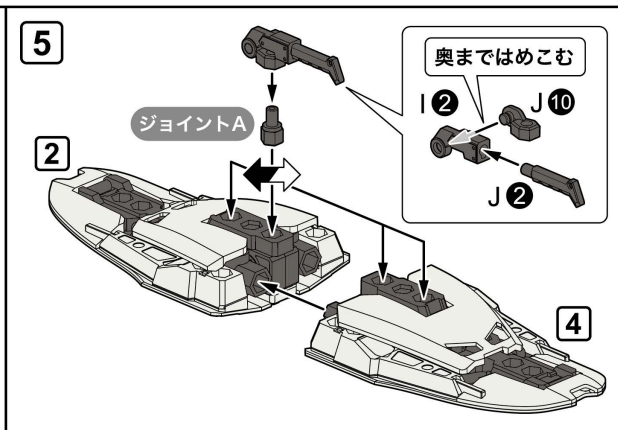
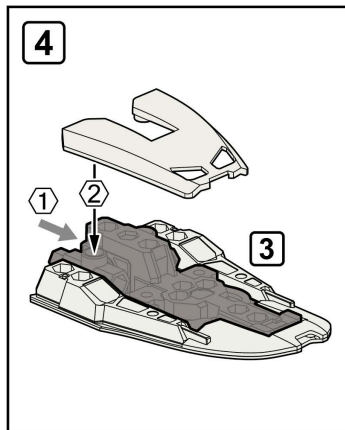
※②は1つだけ変形させます。



2

イグジットスライダー







V-THOR CUSTOMIZATION PLAN

画像は「ブイトール」と別売りのヘキサギア、フレームアームズ・ガールを組み合わせて制作したカスタム例です。

作例制作：YUKI(コトブキヤ企画)

ヘキサグラムを活用して自分だけのオリジナルヘキサギアを制作しよう！
ヘキサギアオフィシャルブログ「HEXA GEAR GOVERNORS GUIDE」にて
作例記事を公開中。
ヘキサギアの世界観や商品情報は公式サイトをチェックしよう！

■ オフィシャルサイト

HEXA GEAR.COM

hexa-gear.com



■ オフィシャルブログ

HEXA GEAR
GOVERNORS GUIDE

www.kotobukiya.co.jp/hexa-gear-gg



FRONT

BACK





The HEXA GEAR main power unit is loaded into HEXA G-R.A.M and ready.
Information transfer initiated.
Combat zone information acquired.
HEXA GEAR emergency configuration initiated.
Link released, drive system converted to 30/100 mode.

Thank you for raising me.
I grew under your exceptional, bizarre love.
Now, it is my turn to protect you.



V-THOR
NO GENERATION CATEGORY APPLICABLE
ORGANIZATION IN POSSESSION OF THIS HEXA GEAR: LIBERTY ALLIANCE
DEVELOPER: LIBERTY ALLIANCE
CONTROL SYSTEM: KARMA
MAIN POWER UNIT: HEXA G-R.A.M
MAIN WEAPON UNITS: MEGINGJORD SYSTEM / CHARGED SUPER-SIZED TACTICAL
SWORD / HD PLASMA CANNON / EXIT SLIDER
SUB-WEAPON UNITS: GRAVITY CONTROLLER / IRON NAIL